

第1回次世代イニシアティブ廃炉技術 カンファレンス(NDEC-1)へのお誘い

— 廃炉を担う次世代の若者を激励下さい —

東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃炉作業は、今後30年以上の長期に亘ることが予想されます。この世界にも前例の無い大きな課題解決(技術的挑戦)を安全かつ着実に進めていくために、**将来の廃炉 技術を担う人材の育成が、喫緊の課題**です。

この度、廃止措置等の研究に従事する若手人材を対象として、日頃の研究成果を発表するとともに、同じ志を持つ同世代の人材と交流し、切磋琢磨するための機会を提供するため、文部科学省「廃止措置研究・人材育成等強化プログラム*」の全採択機関合同によるカンファレンスを開催いたします。

ロボットや計測、燃料デブリ処理・処分、設備健全性評価等の様々な廃炉に関する研究を行っている学生が研究内容を発表します。この分野に関心がある方は是非ともご来場いただき、次世代を担う学生との出会いの場としていただくとともに、彼らの研究活動を激励していただきたいと思います。

*「廃止措置研究・人材育成等強化プログラム」について <http://www.jst.go.jp/nuclear/training/index.html>
文部科学省が推進している「東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等研究開発の加速プラン」等を踏まえ、中核機関が拠点となって、他の参画機関とともに、多様な分野の英知を結集しつつ、廃止措置等の現場のニーズを踏まえた基盤研究を実施するとともに、廃止措置等の取組で活躍できる人材を育成しています。

「カンファレンス実施内容」

◆日 時: 平成28年3月16日(水) カンファレンス(無料) 9:40 ~ 18:10(受付開始8:30)
表彰式/懇親会(有料) 18:20 ~ 20:00

◆場 所: 東北大学 青葉山キャンパス「青葉記念会館」

<http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=c&build=03>

ポスター発表は「青葉記念会館」近くの「カタールサイエンスキャンパスホール」で開催。

<http://qsc.eng.tohoku.ac.jp/jp/map.html>

◆内容: 廃止措置の現状と今後の課題、廃炉研究に関わる学生からの口頭発表、ポスター発表 等

◆案内サイト(スケジュール) http://dec.tohoku.ac.jp/news/news.html?news_id=27

◆主催: 採択7機関(東北大学、東京工業大学、東京大学、福島大学、福島高専、福井大学、地盤工学会)

◆共催: 文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構、日本原子力学会東北支部

◆協賛: 日本機械学会東北支部、日本建築学会東北支部、日本保全学会東北・北海道支部、腐食防食学会東北支部

◆申し込み方法: 申し込みページ <https://form.jst.go.jp/enquetes/jisedai2016> から、氏名、所属、連絡先、懇親会出席の有無等を記載してお送り下さい。(〆切3/11(金)17:00)

◆問い合わせ先

東北大学大学院工学研究科 青木特任教授 (022-795-7916) E-mail: dec@grp.tohoku.ac.jp